



# 子ども会 あんぜんシート

2020年8月 福岡市子ども会安全部



## 1 夏季の行事における熱中症の防止について

- 梅雨明けから、厳しい暑さとなり、熱中症による救急搬送が増えています。  
熱中症のなりやすさである暑さ指数も、原則運動は中止とされる31°C以上の日が続いています
- 夏は野外活動の機会も多く、また今年はコロナウイルス感染症対策でマスクをしている等、熱中症を発症しやすい条件下にあります。参加者の安全確保のため、猛暑への適応を意識していく必要があります。

### 〔子ども会行事における適応〕

- ・日陰におけるこまめな休憩や水分補給をプログラムに組み込み、行事の中で一斉に実施する。
- ・行事の開催を初夏や秋に変更する。時間も一日から午前中のみなどに短縮する。

- 夏のイベントに関する留意点については、国からガイドラインが示されています。イラストなどを使い、具体的に書いてありますので、ぜひご一読ください。

「夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン2020（環境省）」

[https://www.wbgt.env.go.jp/heatillness\\_gline.php](https://www.wbgt.env.go.jp/heatillness_gline.php)

## 2 感染症防止を踏まえた子ども会活動について

- コロナウイルス感染症については、7月に入ってから感染者が増加しており、私たちの活動にあたっても、参加者の体調把握に努めるとともに、基本的な感染対策（①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い）に十分取り組んでいく必要があります。
- 福岡市内の小学校や幼稚園などにおいても、感染者の発生が報道されています。ご自身や近隣の校区における状況を注視していただき、場合によっては活動の延期や中止も含め、ご検討下さいますようお願いします。

## 3 活動の際は救急箱の準備を！

- 活動にあたっては救急箱を必ず持参しましょう。用品は、使用期限を定期的に確認して、新しい物と入れ替えましょう。体温計の準備も忘れずに。
- コロナウイルス感染症予防の観点から、ハンドソープ（泡で出るタイプ）、アルコールを含んだ消毒液、使い捨ての手袋・ペーパータオル等の準備も、あわせてお願いします。

